

## 機能商品で農業に貢献

ジェイカムアグリ株式会社

取締役 平生 澄人



新年明けましておめでとうございます。

平成25年の年頭にあたり、本誌「農業と科学」をご愛読いただいております皆様へ一言ご挨拶を申し上げます。

昨年のわが国経済は、東日本大震災の復興需要などにより、経済活動等に穏やかな持ち直しの動きが見られたものの、慢性化したデフレ状態と円高の定着により輸出が低迷する中、欧州の金融危機にともなう信用不安などから、これまで世界経済を牽引してきた中国や新興国の成長が鈍化するなど不透明感が解消しない状況でした。

農業と肥料事業の環境も景気の影響を受け厳しい状況が続き、そのうえゲリラ豪雨や猛暑などの天候不順が追い打ちをかけた1年となりました。

このような厳しい環境の中、弊社も「農家のニーズにスピーディーに対応する会社」をモットーに合併して、3年が経過致しました。

農家の皆様の省力化と安定生産の需要に対応できる商品として生まれた「苗箱まかせ」は、これまで東北地方を中心にご愛顧いただいております。

したが、一昨年より、全国で試験展示圃を展開し省力化と安定生産に貢献する機能商品として高い評価をいただいております。

日本の農業の重要な課題として、担い手不足と就業人口の高齢化があることは周知のことですが、そのような中「苗箱まかせ」が高い評価をいただいていることは、「農家のニーズにスピーディーに対応する会社」というモットーを掲げている弊社としては、喜ばしいことと思っております。

本年も厳しい事業環境が続くものと予想されますが、弊社は、日本の農業のために貢献できる会社を目指し、農家の皆様の需要に対応した商品開発、及び商品の安定供給を確実に行ってまいりたいと思っております。

皆様方にはこれからも倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、本年も本誌「農業と科学」のご愛読を深くお願い申し上げますとともに皆様方のご多幸とご繁栄をお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。